

## 平成28年度第3四半期決算のお知らせ

株式会社かんぽ生命保険（取締役兼代表執行役社長 石井 雅実）の平成28年度第3四半期（平成28年4月1日～平成28年12月31日）の決算をお知らせいたします。

### <目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3頁
3. 四半期貸借対照表	……	6頁
4. 四半期損益計算書	……	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	9頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	10頁
7. 特別勘定の状況	……	11頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	11頁

以上



## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比	前年度末比		
個人保険	15,350	444,062	16,695	108.8	487,071	109.7
個人年金保険	1,367	34,764	1,366	100.0	32,254	92.8
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金額を合計したものです。

#### ・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成27年度 第3四半期累計期間				平成28年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加			
個人保険	1,792	53,538	53,538	—	1,821	101.6	58,878	110.0	58,878	—
個人年金保険	50	1,769	1,769	—	10	20.9	397	22.5	397	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。

## (2) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	平成27年度末	平成28年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	28,635	31,289	109.3
個人年金保険	6,560	5,862	89.4
合計	35,196	37,151	105.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	2,934	3,219	109.7

### ・新契約

(単位：億円、%)

区 分	平成27年度 第3四半期累計期間	平成28年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個人保険	3,637	3,837	105.5
個人年金保険	840	194	23.1
合計	4,477	4,031	90.0
うち医療保障・ 生前給付保障等	377	397	105.4

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間等で除した金額）。
2. 医療保障・生前給付保障等には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障がい事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：億円、％）

区 分	平成27年度末		平成28年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	22,160	2.7	9,958	1.2
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	30,085	3.7	27,050	3.4
買入金銭債権	4,301	0.5	881	0.1
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	16,445	2.0	20,454	2.5
有価証券	636,108	78.0	642,922	80.1
公社債	598,210	73.4	583,625	72.7
株式	9	0.0	566	0.1
外国証券	36,888	4.5	46,143	5.7
公社債	36,888	4.5	46,143	5.7
株式等	—	—	—	—
その他の証券	1,000	0.1	12,587	1.6
貸付金	89,784	11.0	85,578	10.7
不動産	1,237	0.2	1,215	0.2
繰延税金資産	7,126	0.9	8,078	1.0
その他	8,193	1.0	6,871	0.9
貸倒引当金	△7	△0.0	△7	△0.0
合計	815,436	100.0	803,003	100.0
うち外貨建資産	39,494	4.8	50,013	6.2

（注）不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

## (2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：億円)

区 分	平成27年度末					平成28年度第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損				差 益	差 損	
満期保有目的の 債券	422,398	497,529	75,130	75,130	0	409,754	475,406	65,651	66,032	381
責任準備金対応 債券	135,634	150,621	14,987	14,987	—	125,597	138,206	12,608	12,792	183
子会社・ 関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	99,181	104,796	5,615	6,581	966	126,981	132,008	5,027	6,921	1,894
公社債	40,129	41,157	1,028	1,035	7	48,720	49,252	532	787	255
株式	10,654	12,025	1,370	1,953	582	12,501	15,442	2,941	3,101	160
外国証券	36,827	40,011	3,183	3,558	375	48,253	49,943	1,690	2,966	1,276
公社債	32,993	35,908	2,914	3,193	279	44,069	45,163	1,093	2,333	1,239
株式等	3,834	4,103	269	365	96	4,183	4,780	596	633	36
その他の証券	1,000	1,000	0	1	1	12,750	12,587	△162	39	202
買入金銭債権	4,269	4,301	31	31	—	856	881	25	25	—
譲渡性預金	6,300	6,300	—	—	—	3,900	3,900	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	657,213	752,947	95,733	96,699	966	662,333	745,620	83,287	85,747	2,459
公社債	597,181	688,284	91,102	91,110	7	583,092	661,851	78,758	79,579	820
株式	10,654	12,025	1,370	1,953	582	12,501	15,442	2,941	3,101	160
外国証券	37,807	41,035	3,227	3,602	375	49,233	50,957	1,723	3,000	1,276
公社債	33,973	36,932	2,958	3,237	279	45,049	46,177	1,127	2,367	1,239
株式等	3,834	4,103	269	365	96	4,183	4,780	596	633	36
その他の証券	1,000	1,000	0	1	1	12,750	12,587	△162	39	202
買入金銭債権	4,269	4,301	31	31	—	856	881	25	25	—
譲渡性預金	6,300	6,300	—	—	—	3,900	3,900	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

2. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、平成27年度末が14,488億円、1,639億円、平成28年度第3四半期会計期間末が16,185億円、3,522億円です。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：億円)

区 分	平成27年度末	平成28年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	9	9
その他有価証券	—	42
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	—	42
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
合計	9	52

### (3) 金銭の信託の時価情報

(単位：億円)

区 分	平成27年度末					平成28年度第3四半期会計期間末				
	貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益			貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
金銭の信託	16,445	16,445	—	—	—	20,454	20,454	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

運用目的の金銭の信託は保有しておりません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：億円)

区 分	平成27年度末					平成28年度第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有 目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金 対応の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の 金銭の信託	14,805	16,445	1,639	2,318	678	16,931	20,454	3,522	3,718	196

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	平成27年度末 要約貸借対照表 (平成28年3月31日現在)	平成28年度 第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,856,037	795,886
コールローン	360,000	200,000
債券貸借取引支払保証金	3,008,591	2,705,046
買入金銭債権	430,150	88,169
金銭の信託	1,644,547	2,045,409
有価証券	63,610,890	64,292,269
(うち国債)	( 44,178,631 )	( 43,075,386 )
(うち地方債)	( 9,405,494 )	( 9,471,997 )
(うち社債)	( 6,236,913 )	( 5,815,125 )
(うち株式)	( 984 )	( 56,677 )
(うち外国証券)	( 3,688,822 )	( 4,614,358 )
貸付金	8,978,437	8,557,808
保険約款貸付	95,629	111,532
一般貸付	829,027	913,039
機構貸付	8,053,780	7,533,236
有形固定資産	145,495	141,828
無形固定資産	188,868	197,786
代理店貸	81,193	55,095
再保険貸	1,368	2,054
その他資産	526,199	411,997
繰延税金資産	712,615	807,824
貸倒引当金	△772	△777
資産の部合計	81,543,623	80,300,398
(負債の部)		
保険契約準備金	74,934,165	73,238,818
支払準備金	635,167	565,242
責任準備金	72,362,503	70,852,658
契約者配当準備金	1,936,494	1,820,917
再保険借	3,377	4,378
その他負債	3,878,684	4,328,081
債券貸借取引受入担保金	3,648,478	4,092,918
未払法人税等	75,435	32,873
リース債務	1,852	1,499
資産除去債務	15	15
その他の負債	152,901	200,775
退職給付引当金	66,675	69,188
役員株式給付引当金	—	82
価格変動準備金	782,268	787,929
負債の部合計	79,665,171	78,428,478
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	500,044	500,044
資本準備金	405,044	405,044
その他資本剰余金	95,000	95,000
利益剰余金	472,855	507,427
利益準備金	25,489	32,209
その他利益剰余金	447,365	475,217
繰越利益剰余金	447,365	475,217
自己株式	—	△526
株主資本合計	1,472,899	1,506,944
その他有価証券評価差額金	405,412	364,913
繰延ヘッジ損益	140	62
評価・換算差額等合計	405,553	364,975
純資産の部合計	1,878,452	1,871,920
負債及び純資産の部合計	81,543,623	80,300,398

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成27年度 第3四半期累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)	平成28年度 第3四半期累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで)
		金 額	金 額
経常収益		7,293,731	6,498,145
保険料等収入		4,003,912	3,877,753
(うち保険料)		( 4,000,986 )	( 3,872,397 )
資産運用収益		1,035,358	1,037,017
(うち利息及び配当金等収入)		( 990,686 )	( 926,425 )
(うち金銭の信託運用益)		( 43,334 )	( 37,807 )
(うち有価証券売却益)		( 1,241 )	( 72,738 )
その他経常収益		2,254,460	1,583,374
(うち支払備金戻入額)		( 91,222 )	( 69,924 )
(うち責任準備金戻入額)		( 2,160,597 )	( 1,509,844 )
経常費用		6,965,306	6,277,746
保険金等支払金		6,495,487	5,663,800
(うち保険金)		( 5,781,608 )	( 4,882,434 )
(うち年金)		( 253,622 )	( 276,189 )
(うち給付金)		( 36,042 )	( 42,070 )
(うち解約返戻金)		( 273,193 )	( 313,442 )
(うちその他返戻金)		( 143,419 )	( 138,371 )
責任準備金等繰入額		118	22
契約者配当金積立利息繰入額		118	22
資産運用費用		7,221	129,974
(うち支払利息)		( 3,583 )	( 1,467 )
(うち有価証券売却損)		( 1,592 )	( 109,955 )
(うち金融派生商品費用)		( 648 )	( 8,816 )
事業費		390,127	411,652
その他経常費用		72,351	72,296
経常利益		328,424	220,398
特別利益		341	—
固定資産等処分益		341	—
特別損失		52,933	5,785
固定資産等処分損		1,011	125
価格変動準備金繰入額		51,921	5,660
契約者配当準備金繰入額		172,253	122,992
税引前四半期純利益		103,579	91,619
法人税及び住民税		125,099	100,326
法人税等調整額		△94,988	△76,878
法人税等合計		30,111	23,447
四半期純利益		73,468	68,171



## 注記事項

### (四半期貸借対照表及び株主資本等の注記)

#### 1. 繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期会計期間から適用しております。

#### 2. 責任準備金対応債券

責任準備金対応債券に係るリスク管理方針の概要は、次のとおりであります。

資産・負債の金利リスクを管理するために、保険契約の特性に応じて以下に掲げる小区分を設定し、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションを一定幅の中で一致させる運用方針を採っております。また、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションについては、定期的に確認しております。

- ① 簡易生命保険契約商品区分（残存年数20年以内の保険契約）
- ② かんぽ生命保険契約（一般）商品区分（すべての保険契約）
- ③ かんぽ生命保険契約（一時払年金）商品区分（一部の保険種類を除く。）

なお、かんぽ生命保険契約（一般）商品を対象とする小区分については、従来、残存年数20年以内の保険契約からなる小区分でありましたが、残存年数が20年超の責任準備金が増加してきたため、第1四半期会計期間より、一般区分のすべての保険契約からなる小区分に変更いたしました。この変更による損益への影響はありません。

#### 3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は3,525,324百万円であります。

#### 4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	1,936,494百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	238,381百万円
ハ. 利息による増加等	22百万円
ニ. 年金買増しによる減少	211百万円
ホ. 契約者配当準備金繰入額	122,992百万円
ヘ. 当第3四半期会計期間末現在高	1,820,917百万円

#### 5. 配当金支払額は、次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月13日 取締役会	普通株式	33,600	56.00	平成28年3月31日	平成28年6月23日	利益剰余金

### (四半期損益計算書の注記)

1株当たり四半期純利益金額は113円66銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成27年度 第3四半期累計期間	平成28年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	352,357	302,502
キャピタル収益	44,576	110,546
金銭の信託運用益	43,334	37,807
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	1,241	72,738
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	25,877	147,817
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	1,592	109,955
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	648	8,816
為替差損	524	2,568
その他キャピタル費用	23,112	26,477
キャピタル損益 B	18,698	△37,271
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	371,056	265,231
臨時収益	91,980	90,855
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	91,980	90,855
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	134,611	135,687
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	134,611	135,687
臨時損益 C	△42,631	△44,832
経常利益 A+B+C	328,424	220,398

- （注） 1. 金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額（平成27年度第3四半期累計期間：23,112百万円、平成28年度第3四半期累計期間：26,443百万円）を「その他キャピタル費用」に計上し、基礎利益に含めております。
2. 金融派生商品に係るインカム・ゲインに相当する額（平成28年度第3四半期累計期間：33百万円）を「その他キャピタル費用」に計上し、基礎利益に含めております。
3. 「その他臨時費用」には、保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた額（平成27年度第3四半期累計期間：134,611百万円、平成28年度第3四半期累計期間：135,687百万円）を記載しております。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成27年度末	平成28年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,541,363	5,504,369
資本金等	1,439,299	1,496,434
価格変動準備金	782,268	787,929
危険準備金	2,374,846	2,283,991
一般貸倒引当金	71	66
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	505,374	452,455
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	△3,474	△115
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	442,977	483,434
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	172
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	706,716	804,365
保険リスク相当額 $R_1$	159,046	154,606
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	78,262	71,345
予定利率リスク相当額 $R_2$	170,717	162,413
最低保証リスク相当額 $R_7$	—	—
資産運用リスク相当額 $R_3$	476,159	589,171
経営管理リスク相当額 $R_4$	17,683	19,550
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,568.1%	1,368.6%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

## 7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

### (1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項 目	平成27年度 第3四半期 連結累計期間	平成28年度 第3四半期 連結累計期間
経常収益	7,293,734	6,498,146
経常利益	327,735	220,576
親会社株主に帰属する四半期純利益	72,774	68,032
四半期包括利益	20,223	27,115

項 目	平成27年度末	平成28年度 第3四半期 連結会計期間末
総資産	81,545,182	80,300,690
連結ソルベンシー・マージン比率	1,570.3%	1,370.3%

### (2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・連結子会社数 1社
- ・持分法適用非連結子会社数 0社
- ・持分法適用関連会社数 0社

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	平成27年度末 要約連結貸借対照表 (平成28年3月31日現在)	平成28年度 第3四半期連結会計期間末 (平成28年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,862,636	801,677
コールローン	360,000	200,000
債券貸借取引支払保証金	3,008,591	2,705,046
買入金銭債権	430,150	88,169
金銭の信託	1,644,547	2,045,409
有価証券	63,609,906	64,291,285
貸付金	8,978,437	8,557,808
有形固定資産	145,855	142,171
無形固定資産	185,300	193,887
代理店貸	81,193	55,095
再保険貸	1,368	2,054
その他資産	525,835	411,611
繰延税金資産	712,132	807,252
貸倒引当金	△772	△777
資産の部合計	81,545,182	80,300,690
(負債の部)		
保険契約準備金	74,934,165	73,238,818
支払備金	635,167	565,242
責任準備金	72,362,503	70,852,658
契約者配当準備金	1,936,494	1,820,917
再保険借	3,377	4,378
債券貸借取引受入担保金	3,648,478	4,092,918
その他負債	233,106	236,725
退職給付に係る負債	60,803	63,867
役員株式給付引当金	—	82
価格変動準備金	782,268	787,929
負債の部合計	79,662,200	78,424,719
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	500,044	500,044
利益剰余金	472,362	506,795
自己株式	—	△526
株主資本合計	1,472,406	1,506,312
その他有価証券評価差額金	405,412	364,913
繰延ヘッジ損益	140	62
退職給付に係る調整累計額	5,022	4,682
その他の包括利益累計額合計	410,575	369,658
純資産の部合計	1,882,982	1,875,970
負債及び純資産の部合計	81,545,182	80,300,690

#### (4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

##### (四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成27年度 第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)	平成28年度 第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで)
		金 額	金 額
経常収益		7,293,734	6,498,146
保険料等収入		4,003,912	3,877,753
資産運用収益		1,035,358	1,037,017
(うち利息及び配当金等収入)		( 990,686 )	( 926,425 )
(うち金銭の信託運用益)		( 43,334 )	( 37,807 )
(うち有価証券売却益)		( 1,241 )	( 72,738 )
その他経常収益		2,254,463	1,583,376
(うち支払備金戻入額)		( 91,222 )	( 69,924 )
(うち責任準備金戻入額)		( 2,160,597 )	( 1,509,844 )
経常費用		6,965,999	6,277,570
保険金等支払金		6,495,487	5,663,800
(うち保険金)		( 5,781,608 )	( 4,882,434 )
(うち年金)		( 253,622 )	( 276,189 )
(うち給付金)		( 36,042 )	( 42,070 )
(うち解約返戻金)		( 273,193 )	( 313,442 )
責任準備金等繰入額		118	22
契約者配当金積立利息繰入額		118	22
資産運用費用		7,221	129,974
(うち支払利息)		( 3,583 )	( 1,467 )
(うち有価証券売却損)		( 1,592 )	( 109,955 )
(うち金融派生商品費用)		( 648 )	( 8,816 )
事業費		391,045	411,854
その他経常費用		72,125	71,918
経常利益		327,735	220,576
特別利益		341	—
固定資産等処分益		341	—
特別損失		53,000	5,785
固定資産等処分損		1,079	125
価格変動準備金繰入額		51,921	5,660
契約者配当準備金繰入額		172,253	122,992
税金等調整前四半期純利益		102,822	91,797
法人税及び住民税等		125,263	100,421
法人税等調整額		△95,215	△76,656
法人税等合計		30,047	23,764
四半期純利益		72,774	68,032
非支配株主に帰属する四半期純利益		—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益		72,774	68,032

##### (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成27年度 第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年12月31日まで)	平成28年度 第3四半期連結累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで)
		金 額	金 額
四半期純利益		72,774	68,032
その他の包括利益		△52,551	△40,917
その他有価証券評価差額金		△52,247	△40,498
繰延ヘッジ損益		43	△78
退職給付に係る調整額		△346	△339
四半期包括利益		20,223	27,115
親会社株主に係る四半期包括利益		20,223	27,115
非支配株主に係る四半期包括利益		—	—

## 注記事項

### (四半期連結貸借対照表及び株主資本等の注記)

#### 1. 繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

#### 2. 責任準備金対応債券

責任準備金対応債券に係るリスク管理方針の概要は、次のとおりであります。

資産・負債の金利リスクを管理するために、保険契約の特性に応じて以下に掲げる小区分を設定し、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションを一定幅の中で一致させる運用方針を採っております。また、各小区分の責任準備金対応債券と責任準備金のデュレーションについては、定期的に確認しております。

- ① 簡易生命保険契約商品区分（残存年数20年以内の保険契約）
- ② かんぽ生命保険契約（一般）商品区分（すべての保険契約）
- ③ かんぽ生命保険契約（一時払年金）商品区分（一部の保険種類を除く。）

なお、かんぽ生命保険契約（一般）商品を対象とする小区分については、従来、残存年数20年以内の保険契約からなる小区分でありましたが、残存年数が20年超の責任準備金が増加してきたため、第1四半期連結会計期間より、一般区分のすべての保険契約からなる小区分に変更いたしました。この変更による損益への影響はありません。

#### 3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表計上額は3,525,324百万円です。

#### 4. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

イ. 当連結会計期間期首現在高	1,936,494百万円
ロ. 当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	238,381百万円
ハ. 利息による増加等	22百万円
ニ. 年金買増しによる減少	211百万円
ホ. 契約者配当準備金繰入額	122,992百万円
ヘ. 当第3四半期連結会計期間末現在高	1,820,917百万円

#### 5. 配当金支払額は、次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月13日 取締役会	普通株式	33,600	56.00	平成28年3月31日	平成28年6月23日	利益剰余金

### (四半期連結損益計算書の注記)

1. 1株当たり四半期純利益金額は113円42銭であります。

2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は27,731百万円です。

## (5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成27年度末	平成28年度 第3四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,547,846	5,510,241
資本金等	1,438,806	1,495,802
価格変動準備金	782,268	787,929
危険準備金	2,374,846	2,283,991
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	71	66
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	505,374	452,455
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	△3,474	△115
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	6,975	6,503
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	442,977	483,434
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	172
リスクの合計額		
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2 + R_4 + R_6}$ (B)	706,591	804,230
保険リスク相当額 $R_1$	159,046	154,606
一般保険リスク相当額 $R_5$	—	—
巨大災害リスク相当額 $R_6$	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	78,262	71,345
少額短期保険業者の保険リスク相当額 $R_9$	—	—
予定利率リスク相当額 $R_2$	170,717	162,413
最低保証リスク相当額 $R_7$	—	—
資産運用リスク相当額 $R_3$	476,029	589,032
経営管理リスク相当額 $R_4$	17,681	19,547
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,570.3%	1,370.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

## (6) セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしておりません。